

第 37 回 消費者安全調査委員会 議事要旨

■日 時：平成 27 年 10 月 23 日（金）14:00～16:30

■場 所：山王パークタワー 6 階 消費者庁 62 会議室
（東京都千代田区永田町 2-11-1）

■出席者（敬称略、50 音順）

<消費者安全調査委員会>

委員長：畑村洋太郎

委員長代理：持丸正明

委員：朝見行弘、岡本満喜子、河村真紀子、中川丈久

<消費者庁>

板東長官、川口次長、福岡審議官、尾原消費者安全課長、小堀事故調査室長、事故調査室員

■議事次第：

1. 開会
2. 個別事案について
 - (1) 選定事案
 - (2) 申出事案
 - (3) その他
3. 閉会

■議事概要：

1. 開会

2. 個別事案について

(1) 選定事案

《進捗状況の報告》

- 調査を実施している 5 件の事案等について、事務局から今後のスケジュールと現在の進捗状況の報告を受けた。
- エレベーター事故について、報告書の取りまとめに向けて、再発防止策について事務局から説明を受け、部会での議論を踏まえつつ、審議した。
- 子どもによる医薬品誤飲事故について、チャイルドレジスタンス包装容器（子どもが開けにくい、高齢者など本来服用すべき方々が開けることができる包装容器）のパネル試験の結果の分析について、事務局から報告があり、報告書のシナリオ案と合わせて審議した。

《報告書の審議・決定》

- 毛染めによる皮膚障害について調査結果の取りまとめを審議し、決定した。毛染めは、年齢や性別を問わず、広く行われているが、調査によって、毛染めによるアレルギーのリスクについて、正しい知識が消費者に十分伝わっておらず、症状の発生を防ぐための行動に結びついていないことが分かった。長期的にはアレルギーを引き起こしにくい製品の開発が望まれるが、まずは、染毛剤やアレルギーの特性、対応策を社会で知識として共有した上で 毛染めが行われるよう、厚生労働省や消費者庁に対して必要な対策を採るよう意見することとなった。

《経過報告の審議・決定》

- 昨年 11 月から調査を実施しているハンドル形電動車椅子を使用中の事故について、調査の経過報告を審議し、決定した。経過報告の内容に沿って、引き続き原因の究明、再発防止策等の検討を進めることとなった。

(2) 申出事案

《個別事案について》

- 申出のあった個別事案については、選定・不選定決定済みの 147 件を除く 32 件と 9 月に申出のあった事案 4 件の計 36 件について検討し、次のとおり決定した。
 - ・調査等を行う 0 件
 - ・引き続き情報収集を行う 35 件
 - ・調査等を行わない 1 件

(3) その他

- 「消費者安全調査委員会の動き」について、今回の会議を踏まえて第 30 号をホームページに掲載して公表することとなった。
- 本日の議事要旨を後日ホームページで公表することとなった。
- 次回は平成 27 年 11 月に開催する予定。

3. 閉会

文責：消費者安全調査委員会事務局